



2022年5月18日

各 位

会 社 名 新都ホールディングス株式会社  
(コード番号：2776 東証スタンダード)  
代表者名 代表取締役社長 鄧 明輝  
問合せ先 取締役 半田 紗弥  
電 話 03-5980-7002

2023年1月期（令和5年1月期）通期業績予想に関するお知らせ

2022年3月22日（令和4年3月22日）に公表しました「令和4年1月期（2022年1月期）決算短信〔日本基準〕（連結）」において、未定としておりました令和5年1月期（2023年1月期）の業績予想につき、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 令和5年1月期通期（令和4年2月1日～令和5年1月31日）連結業績予想

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	6,581	167	96	78	3.03
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前年実績 (令和4年1月期)	4,769	44	15	64	1.81

2. 業績予想公表の理由

令和5年1月期（2023年1月期）の業績予想につき、令和4年1月期(2022年1月期)決算短信の公表時点において業績に影響を与える未確定要素が多く、適切な業績予想を算出することが困難な状況にあったことから開示を控えておりました。今回の発表にあたり、現時点において入手可能な情報や予想等に基づき、業績予想を算定し公表することといたします。

前期（令和4年1月期）当社グループは、新型コロナウイルス関連商材の取扱いに加え、貿易事業を軸に事業規模拡大に努めてまいりました。また、世界的な資源価格の上昇により、当社グループが取扱っている商材（プラスチックリサイクル再生原料、廃金属、廃金属リサイクル再生原料）も相まって、通期業績及び利益に大きく寄与しました。今期においても資源高の趨勢は変わらず続いており、当社グループとしては当該商材の取扱高拡大を追求するとともに利益の改善も図っていくことから、前期実績と比較し売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につき大幅改善する見込みであります。

（注）上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因などにより結果において増減する可能性があります。

以 上